

2ストローク可搬消防ポンプ 定期点検項目



日常点検項目

1 燃料の点検

燃料タンク内はいつも新しい燃料で満タンに
古い燃料は不調のもと、
異臭がしたり、濁っていたら新しい
燃料と交換しましょう。
※V10F1D/V10Gモデルは
混合燃料を使用してください。
(ガソリン30：オイル1)



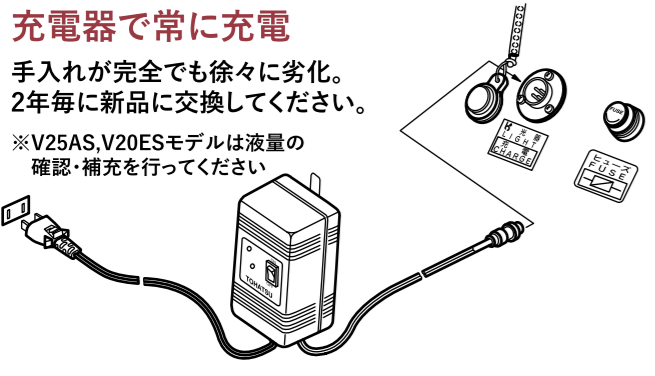
2 エンジンオイルの点検

エンジンオイルはいつも満タンに
オイル量はレベルが下限付近であれば、
上限付近まで補給してください。
(オイル点検は必ず使用後に
行うこと)
トヨタ純正2サイクル
エンジンオイル
※V10F1D/V10Gモデルは
混合燃料を使用してください。
(ガソリン30：オイル1)



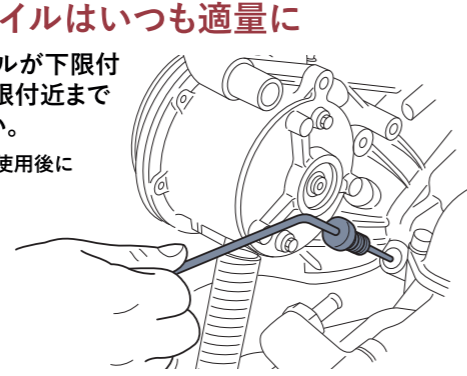
3 バッテリーの点検

充電器で常に充電
手入れが完全でも徐々に劣化。
2年毎に新品に交換してください。
※V25AS、V20ESモデルは液量の
確認・補充を行ってください



4 ガバナ室オイルの点検

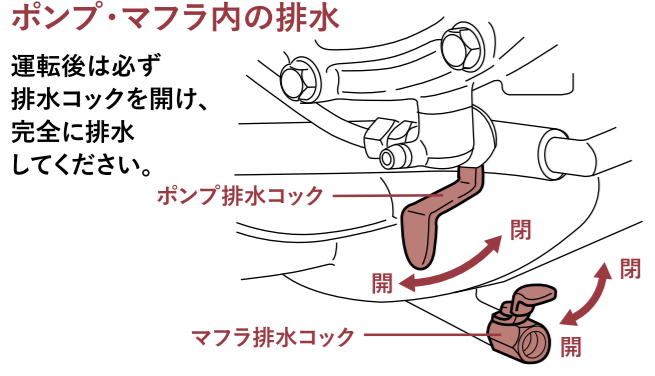
ガバナ室オイルはいつも適量に
オイル量はレベルが下限付
近であれば、上限付近まで
補給してください。
(オイル点検は必ず使用後に
行うこと)



運転後点検項目

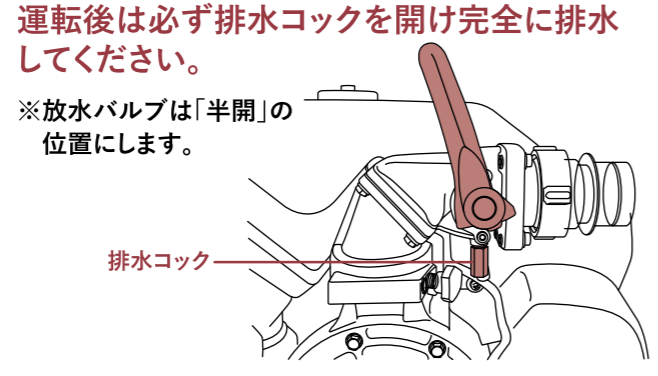
1 ポンプ内の排水

ポンプ・マフラ内の排水
運転後は必ず
排水コックを開け、
完全に排水
してください。



2 放水バルブ内の排水

運転後は必ず排水コックを開け完全に排水
してください。
※放水バルブは「半開」の
位置にします。



3 真空ポンプ内の排水

運転後は必ず真空ポンプ内の排水をして
ください。
真空ポンプ内に水分を残した
まま保管すると真空ポンプ
凍結の原因となります。



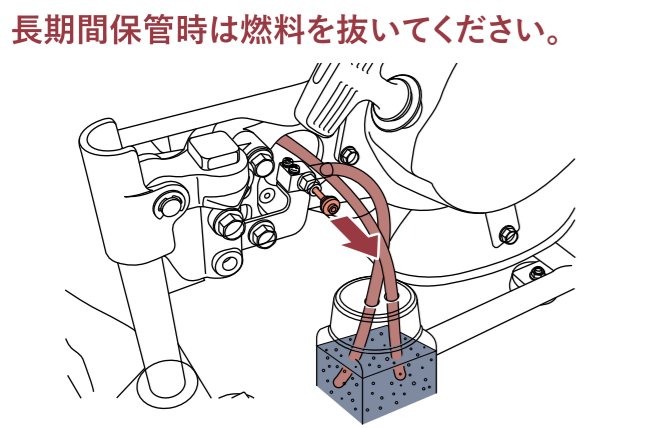
4 燃料コックを閉じる

使用後は燃料コックを閉じてください。



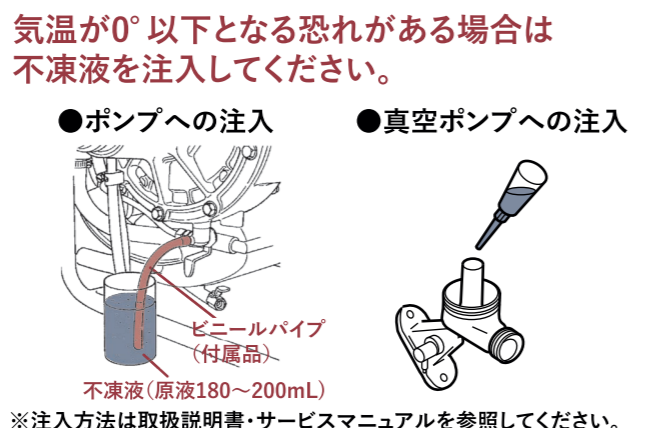
5 キャブレタの燃料抜き

長期間保管時は燃料を抜いてください。



6 不凍液の注入

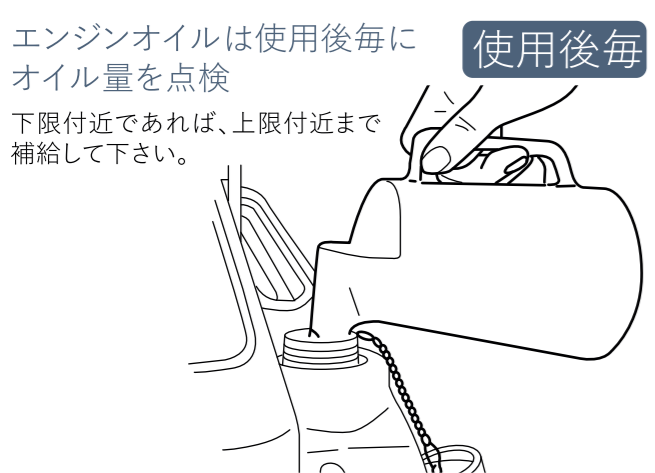
気温が0°以下となる恐れがある場合は
不凍液を注入してください。



定期点検項目

1 エンジンオイル

エンジンオイルは使用後毎に
オイル量を点検
下限付近であれば、上限付近まで
補給して下さい。



2 真空ポンプVベルト

真空ポンプVベルトの点検
Vベルトに傷や摩耗等の異常があれば
交換します。



3 スパークプラグ

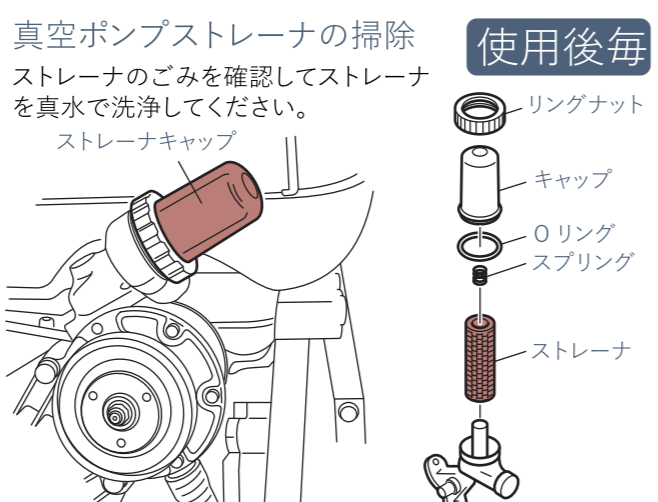
汚損状態やギャップを点検し、
必要に応じて掃除及び交換します。



| モデル | 型番 | 適正ギャップ |
|-----------------|---------------|-----------|
| VCモデル | NGK BPR7HS-10 | 0.9-1.0mm |
| V10F1-D、V10G | NGK B7S | 0.6-0.7mm |
| V25A(S)、V20E(S) | NGK B7HS | |

4 真空ポンプストレーナ

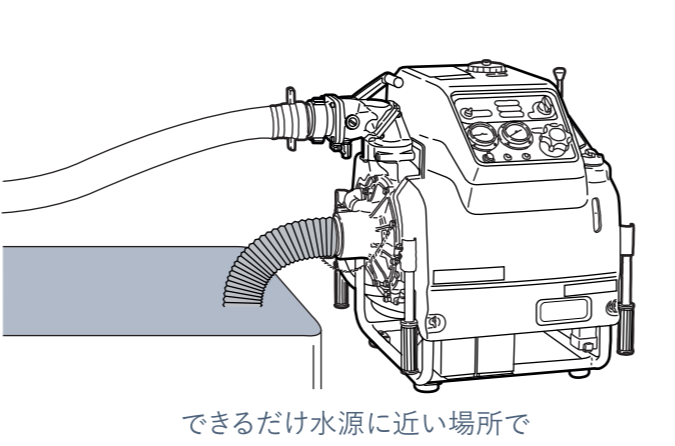
真空ポンプストレーナの掃除
ストレーナのごみを確認してストレーナ
を真水で洗浄してください。



放水時の注意

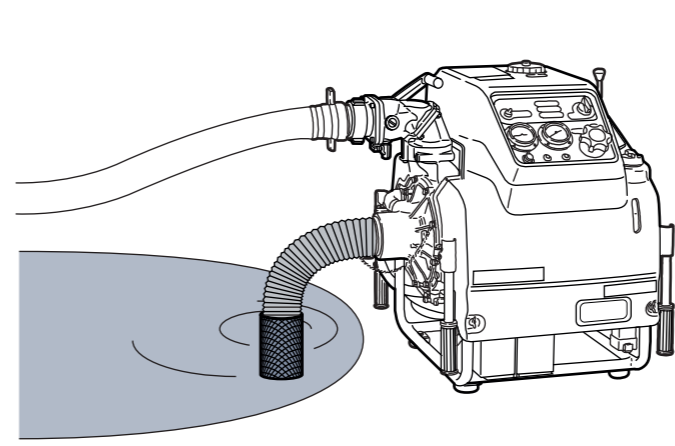
1 ポンプ設置場所

平らな場所に設置してください。



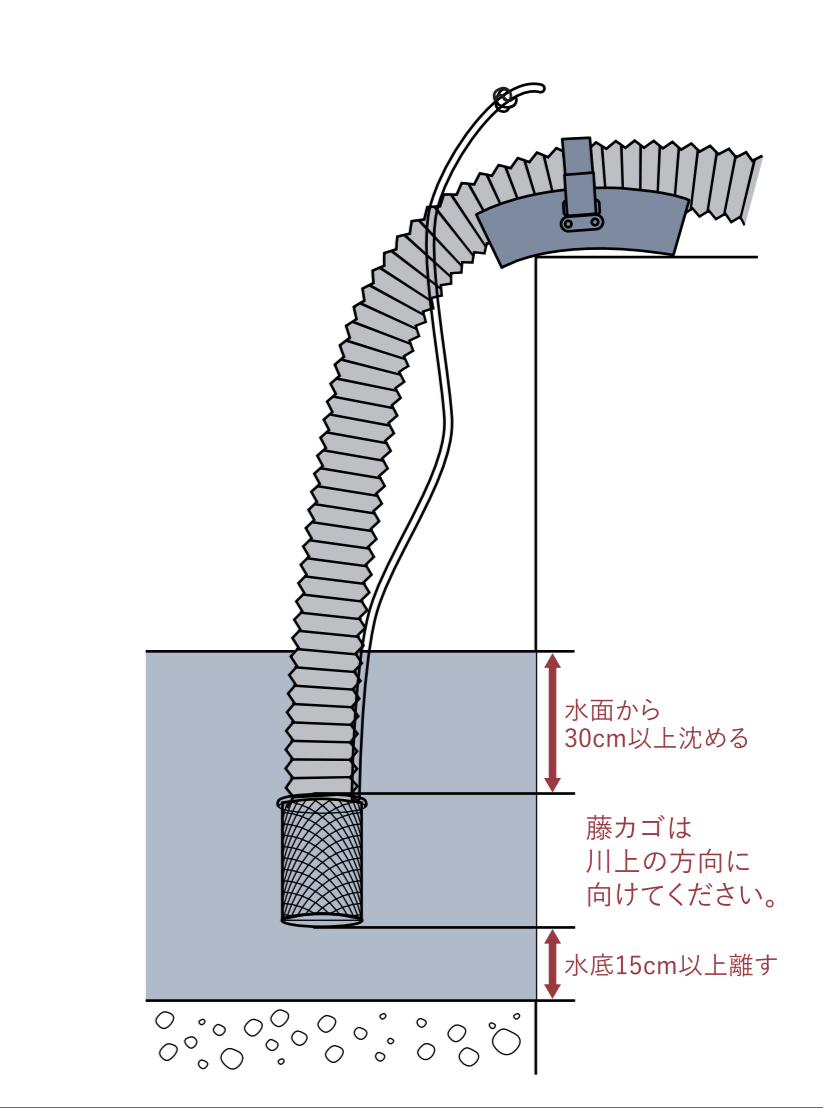
2 吸水管投入場所では

必ずストレーナ、藤カゴをつけて吸水!



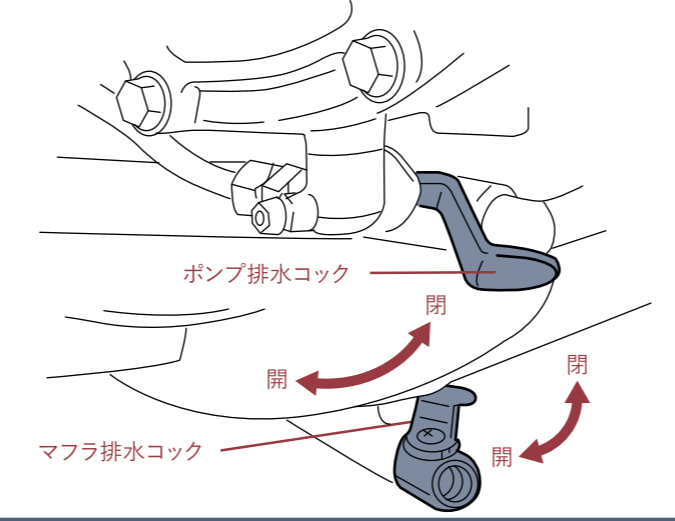
3 吸水管取り付けの要点

藤カゴは水面から30cm以上沈め、空気を吸い込まないよう注意!
吸水管はポンプまでできるだけ
土砂を吸い込まないよう水底から藤カゴを15cm以上離してください。
接触部に枕木、先端はロープで安定させましょう!



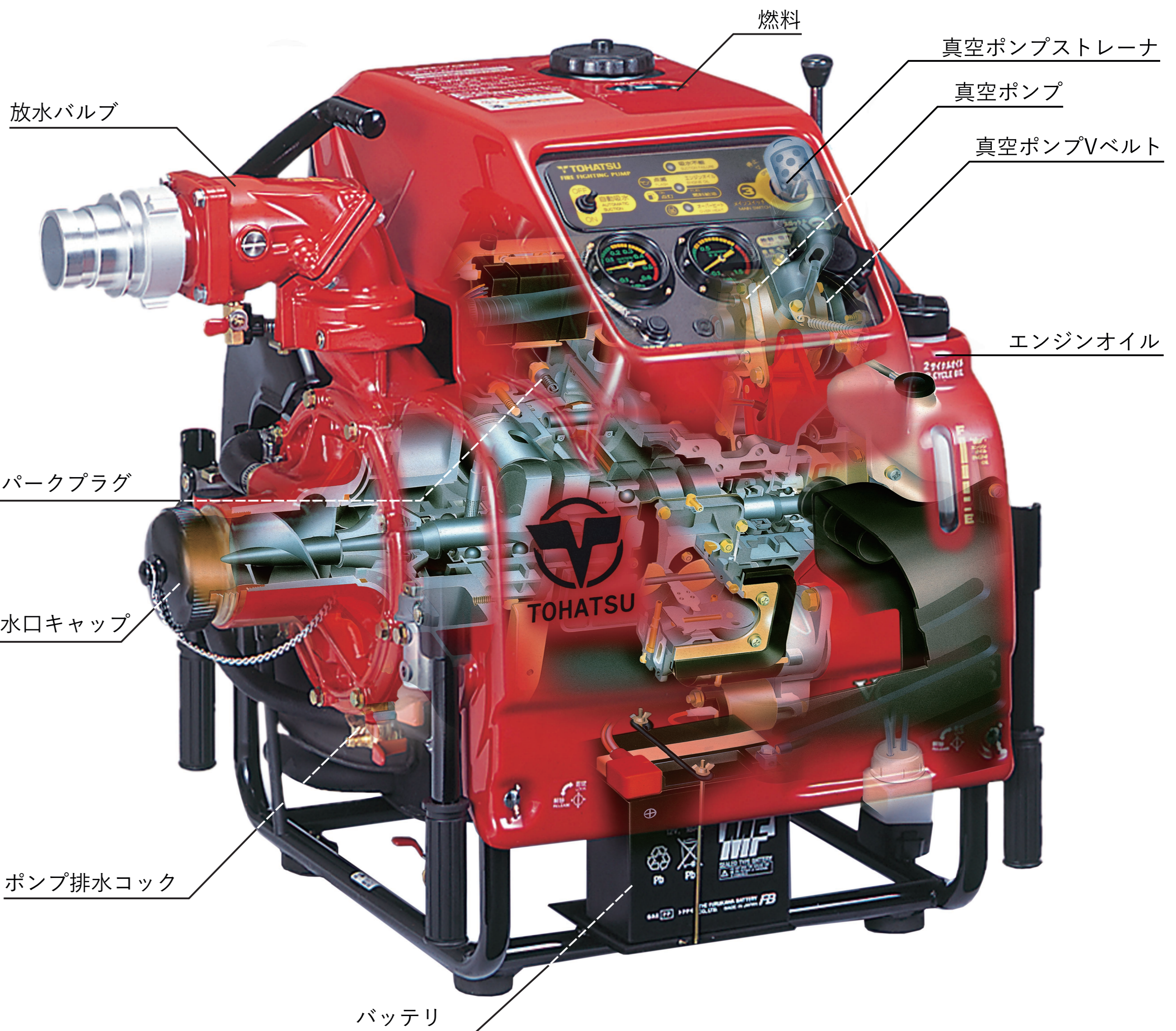
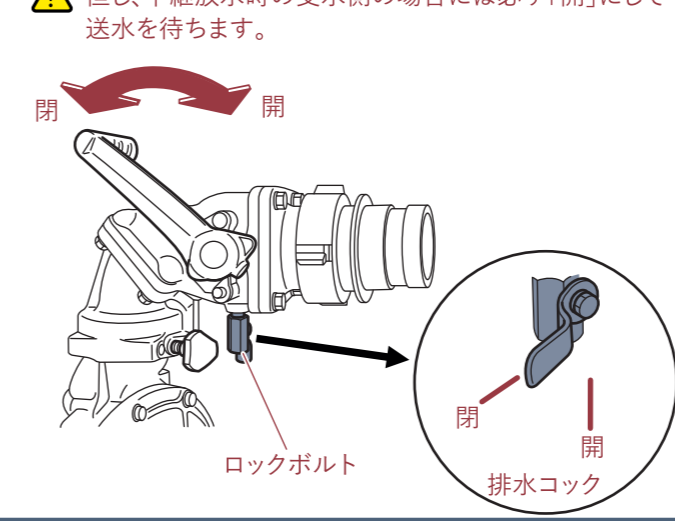
4 排水コックの確認

始動前に排水コックが閉じているか確認
コックが開いていると吸水できません。



5 放水バルブの確認

始動前に放水バルブが閉じているか確認
但し、中継放水時の受水側の場合には必ず「開」にして
送水を待ちます。



消防ポンプの維持管理

- 万が一の火災(災害)に備え、定期的な点検、整備が必要です。
- 定期点検整備は、可搬消防ポンプ等整備資格者が実施することをお勧めいたします。
- 耐用年数は、おおむね10年です。
- 補修用部品の供給は、生産打ち切り後10年とさせていただきます。
- 定期点検整備は、6ヶ月ごとを実施してください。

定期点検項目一覧

消防ポンプは定期的に点検整備を行う必要があります。下記表に
示した点検時期に、指定の整備を行ってください。
定期点検は、運転時間数または使用期間(月/年数)のうちの早
い方の時期に行います。定期点検や整備については、最寄りの販
売店にご相談ください。

| 点検箇所 | 運転時間もしくは期間 | 点検内容 | 交換期間 | 処 置 |
|--------------|------------|--------------|------|-------------|
| ① 燃料 | 使用後毎 | タンク内燃料 | 6ヶ月 | 補給又は必要により交換 |
| ② エンジンオイル | 使用後毎 | 規定量の確認 | | 補給 |
| ③ 燃料フィルタ | 50時間毎/1ヶ月毎 | フィルタ内汚れ、水の有無 | 3年 | 交換 |
| ④ スパークプラグ | 50時間毎/1ヶ月毎 | 汚損状態やギャップ | 1年 | 掃除、修正又は交換 |
| ⑤ 真空ポンプストレーナ | 使用後毎 | ゴミの付着 | | 掃除 |
| ⑥ 真空ポンプVベルト | 100時間毎/1年毎 | 伸び、摩耗 | 3年 | 交換 |
| ⑦ バッテリー | 1ヶ月毎 | 電圧 | 2年 | 必要により交換 |
| ⑧ フェューエルパイプ | 50時間毎/1ヶ月毎 | 損傷、接続部の漏れ | 2年 | 交換 |

※ それぞれの項目の詳細は、各モデルのサービスマニュアルをご参照ください。

